

今後の農地利用・農業を話し合ってみませんか？

秦野市では、地域計画（※裏面参照）による農地の集積・集約を進めるため、毎年度、話し合いの場（協議の場）を開催していく予定です。これまでは、市内7地区で開催してきましたが、今年度から生産組合単位で行うこととしましたので、「地域の担い手の明確化・農地の集約」にご興味がある場合は、生産組合内で調整後、農業振興課までご連絡ください。

1 連絡事項

生産組合長が、次の事項整理し、農業振興課までご連絡ください。

- ・生産組合名称（※隣接している複数の生産組合での開催も可能です。）
- ・生産組合長氏名、住所、ご連絡先
- ・希望日程（〇月頃等）
- ・参加予定人数
- ・協議の場で話合いたいこと

2 注意事項

- (1) 協議の場の日時、内容等の調整は全て生産組合長を通じて行います。
- (2) 聞き取りの結果、地域計画に係る話し合いの場とはみなせない場合、開催できないことがあります。
- (3) 話し合いの場は、原則、平日の日中開催（9時～17時）です。
話し合い時間は、1時間から2時間を目安とします。
- (4) 地域（生産組合）の今後を話合う場のため、できるだけ多くの方に参加をお願いいたします。

問い合わせ先：秦野市農業振興課 0463-82-9626

地域計画について

地域計画は、将来（おおむね 10 年後）における農地の利用状況を明らかにし、地域農業の将来像（＝目標地図）を描くものです。

秦野市では、令和 6 年度に市内 7 地区で計画を策定しました。

★地域計画の主な目的

- 担い手の明確化と農地の集約化
- 各種支援制度（補助金等）との連携による支援体制の強化（※新規就農補助金の要件に位置付け等）
- 「目標地図」の作成による将来像の共有

●「地域内の農業を担う者一覧」について

策定された地域計画では、地域の農地を今後、担っていくと見込まれる農業者（担い手）を明確にし、その情報を次のようにまとめます。

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状		10年後（目標年度：令和14年度）				目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	経営作目等	経営面積				
1	認農 秦野 太郎	露地野菜	0.30 ha	露地野菜	0.30 ha			A	
2	認農 弘法 登	露地野菜	0.30 ha	露地野菜	0.30 ha			B	
3	認就 丹沢 花子	雑穀	0.20 ha	雑穀	0.20 ha			C	

●目標地図について

10 年後に誰がどの農地を利用しているかを、一筆ごとに記載した計画図です。「地域内の農業を担う者一覧」に基づき位置付けます。

対象は市街化調整区域の農地です。（秦野市はそのうち農振農用地に絞って作成しています。）

【例】

- 秦野 太郎さん（Aの土地を賃貸）
弘法 登 さん（Bの土地を賃貸）
丹沢 花子さん（Cの土地を所有）

